

使用済み切手 県社協に寄贈

岐阜信金

岐阜信用金庫(岐阜市)は、役職員や来店客らから集めた使用済み切手、ベルマーク、書き損じはがきを県社会福祉協議会に寄贈した。

1997年から毎年、社会貢献の一環で実施している。今回は切手が2万6954枚、ベルマークは5799枚、はがきが9枚。切手やはがきは換金して地域のボランティア団体の活動に役立て、ベルマークは県内の学校に寄贈される。

同市下奈良の県福祉農業会館で贈呈式があり、同金庫地方創生部の大野孝一郎長は「今後も継続していきたい。少しでも役に立てれば」とあいさつし、県社協の村田嘉子常務理事に目録を手渡した。(玉田健太)



村田嘉子常務理事(左)に目録を手渡す大野孝一郎長＝岐阜市下奈良、県福祉農業会館